

婚活の継続を



くぼき 宗一 議員

Q 評価の高い人気事業である香取市の婚活が事業仕分けを受けて廃止の方針とのことだが、活動内容と成果は。

A 平成23年度にかたり縁結び大作戦実行委員会を組織し、年に10数回程度さまざまな趣向のイベントや結婚につながるセミナーなどを企画運営し、登録会員を対象に、出会いの場や結婚関連の情報を提供してきました。成果は、報告件数は平成31年1月末で、イベントなどの参加者で結婚された人は33組です。

Q 香取市の婚活で結婚したカップルが33組とは大変大きな成果だが、そのように受け止めないのか。

A 実行委員会が主催した婚活イベント以外で、33組66人より多い83人の人が結婚に至っているため、市が婚活事業を実施する意味と効果を根本的に問われたものと受け止めています。実行委員会で検討した結果、事業を継続することが極めて困

難との結論に達し、平成31年度上期をもって婚活事業は行わないこととなりました。



真剣に婚活中

婚活の目的がおかしい

Q 仕分け人が、婚活はとても良い事業だが市の目的がおかしいと言っている。婚活の目的はなにか。

A 人口減少対策が第一であると考えています。

Q 人口減少対策は出生数の増加だが、カップルを作ることは即出生数の増加ではないので、目的を若者定住化対策などに変更すれば自治体としては成果のある事業なので継続すべきと理解したが、民間に任せるべきと判断したのか。

A コストパフォーマンスが悪い事業であるため、今回は一度手を引く結論に達しました。

Q 行政の婚活は信用度が高く安心して参加できるので成果を得ている。仮に民間に任せるなら、市民が安心して参加できる下地を作った上で実施すべきでは。

A 周知期間を設けた上で、平成31年度に全ての会員が参加できるように最終イベントを計画しています。会員には、新たな受け皿を検討するなど、結婚に対するモチベーションを絶やささないよう配慮していきます。

山田小学校の登下校の交通安全対策は

Q 山田小学校の朝夕の登下校時の時間帯は、山田中学校の家用車の送迎なども加わって、交通事故が心配である。交通安全対策は。

A 小学校前の市道の速度規制や中学校校門前の押しボタン式信号機の設置を警察署に要望しています。また、登下校時には、校門前や校内スクールバス乗降時に教員を配置します。

Q 山田小学校スクールバスの停留所は保護者の要望に沿って決定すべきだが、対応は。

A 固定ではありませんので、利便性と意向をくみ取りながら検討していきます。



スクールバスを降りても安全確認

違法の荒北再生土処分場規制条例の制定を



ういし 正一 議員

Q 栗源地区の荒北再生土処分場は、簡易水道が近くにあり、違法埋め立て状態である。これまでの経過と今後の指導方針は。

A 当初計画が約4700㎡のため、県へ再生土の埋め立てなどに係る計画書の提出がなく、埋め立てが開始されました。県が平成30年10月に立ち入り調査を実施し、法律違反の恐れがあるとして、搬入停止および搬入済再生土などの撤去計画書の提出を指導しました。その後も、搬出元の追跡調査や定期的な立ち入り調査により、再三指導を行いました。これに従わず、埋め立てが継続されました。現在、搬入はありませんが、農地転用および林地開発が無許可のため、関係機関が法令に基づく指導を実施中で、引き続き是正に向けて指導を継続します。

A 県の再生土埋立て条例が平成31年4月に施行されるため、これによりどこまで安全性が確保されるか、また、他市町の対応も鑑み、総合的かつ速やかに判断していきます。

Q 府馬地区の古内残土処分場は、水田への流出土砂の撤去が行われないなど違法状態の改善が進んでいない。早急な対応が必要だが、県・市の今後の指導方針は。

A 事業者には、関係住民と確認した土砂流出水田の復元と市道に隣接するのり面のは正工事を優先して進めるよう強く指導し、定期的な立ち入り調査による監視をしています。また、無許可埋め立て部分を含む是正は、県が残土条例違反として、厳格な指導を行っています。

Q 届け出のみの県条例では、再生土処分場を禁止できない。市独自の規制条例制定を緊急にすべきでは。